

エアコンの室内機が落下する事故の報告があります！

●どんな事故？

設置して3年ほど経ってから、就寝中に室内機が据付板からはずれて頭上に落下したが、外部につながる配管につられた状態で止まり、怪我はなかった。



●想定される主な事故原因

①本体（樹脂部分）に薬品が付着し亀裂が入った。

例）洗浄スプレー、熱交換器の油分など

②壁の強度が不足（低下）していた。

例）同じ場所に何度も付け替え跡がある
湿気などをおびて強度が落ちていた

③取扱説明書等に準拠した留め具の本数不足や壁の種類に応じた適切な留め具が使用されていなかった。

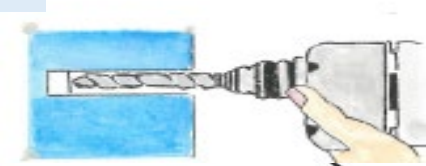
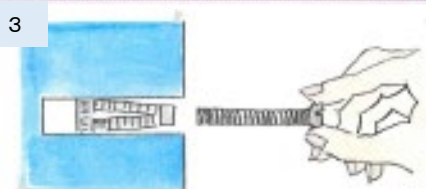
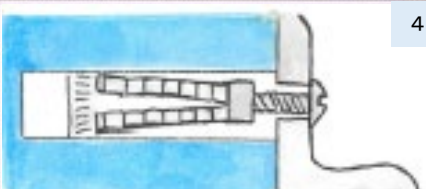
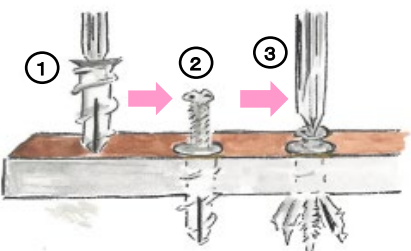
ワンポイントアドバイス

- 清掃時に用いる洗剤等の成分によっては、樹脂部分を劣化させてしまうことがあります
- 取り付けは専門の事業者に依頼しましょう
取り付け時に事業者と設置方法を確認しましょう
- 念のため、室内機の真下での就寝は避けましょう

（注）この参考情報は申出事案に関連した情報であり、申出内容に対する調査結果や回答ではありません。

参考情報

壁材の種類と接合方法(例)

<壁材の種類>	<推奨されている接合方法>
木地(羽目板張り)	ビス留め(25mm程度)
コンクリート	アンカーまたはオールプラグ(下記) ●使用方法 1  下穴の穴径はボルトプラグの外径より0.5mm 大きな穴をあけてください。 2  カールボルトプラグを穴に差し込みボルトを強く引き、ナットの空転止を外筒に食い込ませてください。 3  ボルトを取り外してください。 4  取り付けようとする器具を嵌め込み、ボルトにて締め付けますと、外筒が開き完全に固定されます。
鉄筋コンクリート	穴あけ時に注意を要する、雑壁なら可能(コンクリートと同様の施工)
石こうボード	傘式ボードアンカー(ビスは抜けるので使用できない) ただし、拡げすぎ、締めすぎによるボードの変形等が起きると強度は落ちる  取り付け方法 ※ご使用前に必ず注意事項をお読みください。 ①ボードアンカーをボードに面一になるまでドライバーに埋め込みます。 ②ネジをセットし、ドライバーでねじ込みます。 ③4点のアームが開きガッチリ固定されます。
しっくい、土壁	据付桟を廻り縁などに固定させる 
タイル	割れやすいため取り付けできない